

ITA コーパス 原稿

感情音声 100 文

1. えっ嘘^{うそ}でしょ。
2. シュヴァイツァーは見習^{みなら}うべき人間^{にんげん}です。
3. デーヴィスさんはとても疲^{つか}れているように見^みえる。
4. スティーヴはジェーンから手紙^{てがみ}をもらった。
5. 彼女^{かのじょ}はモーツァルトやベートーヴェンといった、古典派^{こてんは}の作曲家^{さつきよくか}が好き^すだ。
6. ストラットフォード・オン・エイヴオンは、シェイクスピアの生^うまれたところですが、
毎年^{まいとしおお}多くの観光客^{かんこうきゃく}が訪^{おとず}れます。
7. 彼^{かれ}はピューマを慣^ならすのに、大い^{おお}に骨^{ほね}を折^おった。
8. 彼^{かれ}が解雇^{かいこ}されるとは妙^{みょう}な話^{はなし}だ。
9. クリスはヴァンパイア・ナイトを倒^{たお}した。
10. 彼^{かれ}のあだ名^なは言い得^いて妙^えだよね。
11. イタリア旅行^{りょこう}で彼^{かれ}は、いくつか景勝^{けいしょう}の地^ちとして有名^{ゆうめい}な都市^{とし}、例^{たと}えば、ナポリやフィレンツェ^{おとず}を訪^たれた。
12. ゼロという概念^{がいねん}は、ヒンドゥー文化^{ぶんか}に由来^{ゆらい}している。
13. そのいたずら娘^{むすめ}は何^な食^{なく}わぬ顔^{かお}をした。

14. スミスさん、ピエール・デュボワをご^{しょうかい}紹介^{わたし しんゆう}しますわ。私の親友なの。
15. どーすんの、このお^{みせ}店^{かん ぜん}。完^{かん}全^{こん}に閑古鳥^{かんこどり}が鳴^ないちゃってるじゃない。
16. ^{ちようじよう}頂上^つに着くと皆^{みんな}でヤッホーと叫^{さけ}んだ。
17. あっベルが鳴^なってる。
18. 彼女^{かのじよ}は彼^{かれ}にびよこんとおじぎをした。
19. 男子生徒^{だんしせいと}のめいめいが、帽子^{ぼうし}に学校^{がっこう}のバッジをつけています。
20. ヒューズが飛^とんだ。
21. 私^{わたし}はポピュラー音楽^{おんがく}を聞^ききたい。
22. 猫^{ねこ}はにゃーにゃーと鳴^なく。
23. 私^{わたし}の一番上^{いちばんうえ}の兄^{あに}が父^{ちち}の名代^{みょうだい}としてその会合^{かいごう}に出席^{しゅっせき}した。
24. 彼^{かれ}は首相^{しゅしやう}にインタビューした。
25. その会社^{かいしゃ}の急速^{きゆうそく}な成長^{せいちやう}は、その独特^{どくとく}な戦略^{せんりやく}によるものだった。
26. 私^{わたし}はいつもミネラルウォーターを持^もち歩^{ある}いています。
27. 彼女^{かのじよ}はハンドバッグを開^あけて家の鍵^{いえ かぎ}を探^{さが}してみたが、見^みつからなかった。
28. 彼女^{かのじよ}はスタッフをまとめていけるとおもいますか？
29. 牛乳^{ぎゅうにゆう}はあなたの体^{からだ}に良^よいだろう、毎日^{まいにち}飲^のんだほうがいい。
30. あなたは流^{りゆう}感^{かん}になりかけているか、も^{おも}っと重^{びよう}い病^き気^ぎかもしれません。
31. 彼女^{かのじよ}はその事件^{じけん}を、生^いき生^いきとした筆^{ひつち}致^{びよう}で描^{しゃ}写^{しゃ}した。

32. 彼は自らの生涯を、インドでの病人の治療に捧げるつもりだ。
33. 奇妙な男で、彼は人から話し掛けられないと口をきかない。
34. 我々はその山脈で土着のガイドを雇った。
35. 彼女は息子に家で行儀よくするように言った。
36. 彼はライフルを拾い上げ、それで標的をねらった。
37. 私はこの本に八百円を払った。
38. 気分が悪くて入院したが、結果的にはたいしたことはなかった。
39. アフィ狙いの釣り記事ですね。英語関係のコミュのあちこちにマルチポストしています。
40. トラベラーズチェックを現金に替えてくれるのはこの窓口ですか？
41. 本日の映画は、サウンド・オブ・ミュージックでございます。
42. 概してわれわれ日本人は、外国語を話すのに少し臆病すぎる。
43. 店の人は私のことを知るようになり、私はいつも同じウェイトレスに対応してもらっていた。
44. この丘からは何百万という星が見える。
45. 彼女は大学に入学したら、親から経済的に独立しようと思っていた。
46. サブマリンのペリスコープが、水中からよっきり突き出ていた。
47. 別にブルマに特別な関心があるわけじゃない。
48. そういうフェティシズムはないと思う。

49. ウッド夫人^{ふじん つく}が作^{つく}ってくれるおいしい田舎風^{いなかふう}の料理^{りょうり}を食^たべたし、ミルクをたくさん飲^のみま
した。
50. 私^{わたし}の妻^{つま}が瓶^{びん}をわってしまったので、台所^{だいどころ}の床^{ゆか}は牛乳^{ぎゅうにゅう}だらけになっている。
51. 喧嘩^{けんか}をしていた二人^{ふたり}の子供^{こども}は、お互^{たが}いにしかめっ面^{つら}をして座^{すわ}っていた。
52. 事業^{じぎょう}を継^{けい}続^{ぞく}しながら、事業^{じぎょう}が依^い拠^{きよ}している不動産^{ふどうさん}を、切^きり売^うりしていくことなど
非現実^{ひげんじつてき}的^{てき}なのだ。
53. しかしペーパーバグは、そのオウム^{うむ}を研^{けん}究^{きゅう}することによって、動物^{どうぶつ}に対^{たい}する考^{かん}え方^{がた}
が変^かわったと言^いっている。
54. パックマンがある条^{じょう}件^{けん}を満^みたすと、追^おってくるモンスターを逆^{ぎゃく}襲^{しゅう}して食^たべることが
できる。
55. その数^{すう}百^{ひゃく}年^{ねん}後^ごに、フォークが西^{せい}洋^{よう}のテ^あーブル^{らわ}に現^あらわ^られることになるが、た^うだち^いに受^うけ入^い
れられたわけではな^なかった。
56. トップのリー^{いぬ}ダー^{こうどうがく}は犬^{いぬ}の行^{こう}動^{どう}学^{がく}ではアル^よファ^いと呼ば^いれ、以^{つづ}下^{つづ}ベ^{つづ}ータ^{つづ}、ガ^{つづ}ン^{つづ}マ^{つづ}と続^{つづ}きま
す。
57. ウィーンまでは歩^{ある}くとどのくら^{くら}いかか^かりますか？
58. すみません、この辺^{へん}に詳^{くわ}しくな^ないんです。
59. 目^{もく}標^{ひょう}は授^{じゅ}業^{ぎょう}設^{せつ}計^{けい}をするときの、学^{がく}生^{せい}の思^し考^{こう}を触^{しよく}発^{はつ}するメ^きディ^{せい}ア^{せい}教^{きょう}材^{ざい}の選^{せん}択^{たく}およ
び、活^{かつ}用^{よう}方^{ほう}法^{ほう}につ^{につ}いて理^り解^{かい}することである。
60. とりあ^みえ^まず店^{そう}の前^じ、掃^う除^{みず}しと^たいてくれ。打^うち水^{みず}も頼^{たの}む。
61. 人^{ひと}々^{びと}はト^はーナ^{なん}メン^{なげつ}ト^まが始^ままる何^にヶ^{ゆう}月^{じょう}も前^{けん}に、これ^からの入^に場^{ゆう}券^{じょう}を^か買う。

62. 彼女の魅力は言葉では表現できない、とその芸術家は叫んだ。
63. 事象として簡単なことを、いかにも難しそうに表現する人は、あまり頭がよさそうではない。
64. デザインも、アーチ型のロゴデザインにより、現代的で登場感、躍動感あるもの仕上げました。
65. そんなに慌てて運転して、一体どこへ行こうってんだよ。
66. 時間はあるんだから、安全運転してくれよ。
67. ディスプレイはモニタともいい、コンピュータなどの機器から出力される静止画、または動画の映像信号を表示する機器である。
68. 撃ち合いが少し静まったとき、パパが走ってフラットに行き、私たちにサンドイッチを持ってきてくれたわ。
69. ギリシャのフットボールの試合では、一方のチームの選手は、相手チームの陣地のラインの向こう側にボールを持ち込もうとしたのです。
70. 泳者のシンディー・ニコラスは、へとへとになって泳ぎ切った後、ドバーでかろうじて陸に上がってきたが、海峡水泳協会のスポークスマンは、彼女がとても元気であると発表した。
71. 若い男女が人里離れた洋館で恐怖の一夜を過ごすという、ホラーの定番スタイルだ。

72. 一つには、西洋人ではない人々が自分たち独自の文化に誇りを持ち始めてきたため
と、また一つには、フォークを使わないそれらの地域は最も高い出生率の地域を抱
えているという理由から、このことは当たっている。
73. 私たちは恐怖の中で生きていて、苦しんでいるの。
74. 太陽も花も楽しめないし、私たちの子供時代も楽しめないのよ。
75. 弊社のエンジニアが日本国内で販売されている同様の製品と仕様を比較した結果、
非常に競争力があると判断いたしました。
76. ノースウエスタン大学の研究者、アイリーン・ペーパーバーグは、オウムは人の口まね
をするだけでなく言葉の意味を学ぶことができることを発見しつつある。
77. 名前をテヨといいます。
78. ぴゅうぴゅう風が吹きこんでくる。
79. キュー。ゲー。イエーイ。
80. ひえーん。びえーん。びえーん。
81. プリミエー。ミエルン。ニエン。
82. スチューデント。ダブルデュアル。
83. エテュード。エデュケーションナル。サブスティテューション。
84. ジャダックシュ。
85. ブレンドデオート。
86. イデュスルファアーゼ。
87. あっあの。
88. いったえ。
89. えっええ。
90. おっおい。
91. んーとね。
92. アンツィオ。

93. エンツォ。
94. カートゥーン。
95. スィーディー。
96. スィーブラ。
97. デピュティーガバナー。
98. エリュシオン。
99. ガリェント。
100. ラーチャン。